Panasonic®

取扱説明書
コンパクトステレオシステム
品番 SC-HC27

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(23 ～ 25 ページ) を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください。（➜23〜25ページ）

準備する

CD

ラジオ

iPod/iPhone

タイマー

使いこなす

必要なとき

本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを (⇨ ○○) で示しています。
- 本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています。

付属品

付属品をご確認ください。

□ FM 簡易型アンテナ (1 本)
品番：RSAX0002

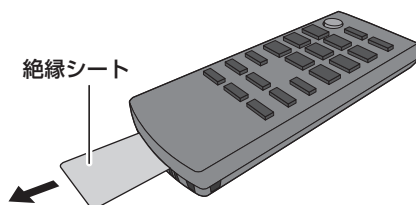
□ AM ループアンテナ (1 本)
品番：N1DYYYY00011

□ 電源コード (1 本)
品番：K2CA2CA00024

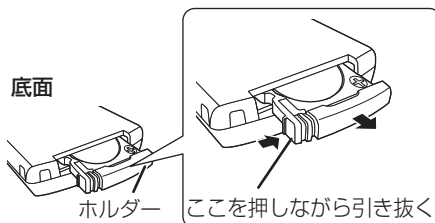
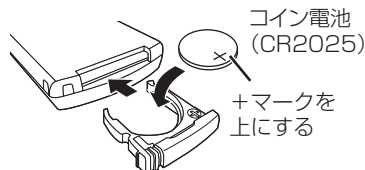
□ リモコン (1 個)
品番：N2QAYC000066
- お買い上げ時は、コイン電池が入っています。

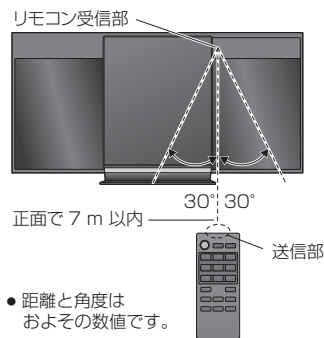
- 付属品の品番は、2011 年 12 月現在のものです。変更されることがあります。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。

リモコンの準備

絶縁シートを引き抜いてからお使いください。

- 引き抜いた絶縁シートは、適切に処理をしてください。

■ コイン電池を交換する

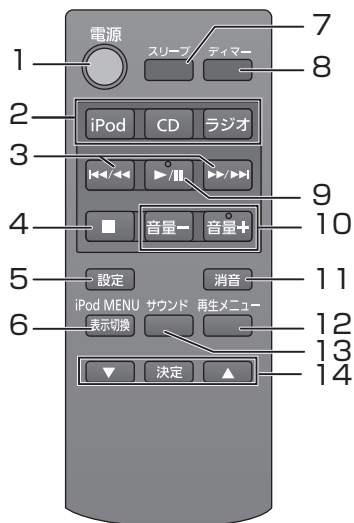
① ホルダーを引き抜く

② 電池を入れてホルダーを戻す

- 電池を廃棄する場合は、不燃ゴミとして処理してください。
（または、地方自治体の条例に従ってください）

■ リモコンの使用範囲

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。

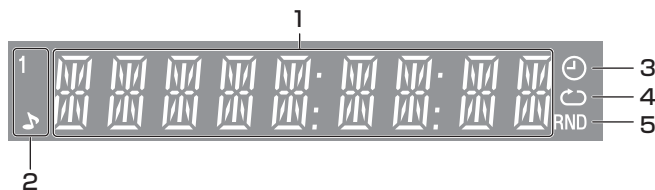
各部の名前と働き

本体

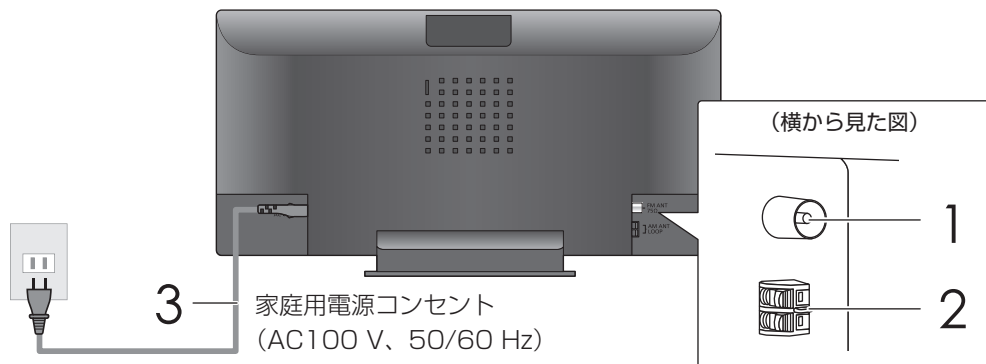
1　[電源 ⏻/I]: 電源を入 / 切する
2　セレクター :
　音源を切り換える(⇨ 8, 10, 13)
3　[■]: 停止する (⇨ 8, 13)
4　[▶/❚❚]: 再生 / 一時停止する (⇨ 8, 13)
5　🎧（ヘッドホン）端子 :
　∅3.5 mm ステレオミニプラグ
　● ストレートタイプのプラグをお使いください。
6　[⏮/◀◀][▶▶/⏭]:
　● スキップ / サーチする (⇨ 8, 13)
　● ラジオの放送局を選ぶ (⇨ 10)
7　[– 音量 +]:
　音量を調節する：0(最小) ～ 50(最大)
8　[CD ⏏ 開 / 閉]:
　電動スライドドアを開閉する (⇨ 8)
9　電動スライドドア (⇨ 8)
10　リモコン受信部 (⇨ 3)
11　表示部 (⇨ 5)
12　[iPod ⏏]:
　iPod/iPhone 用ドック部を開閉する (⇨ 12)
13　AC 入力端子
14　AM アンテナ端子
15　FM アンテナ端子

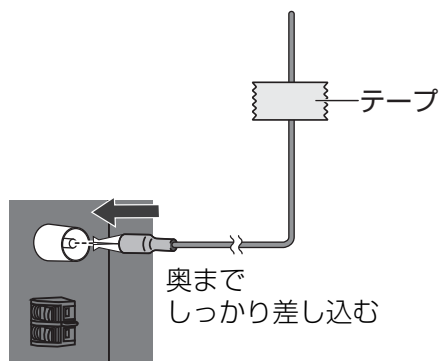
リモコン

1 [電源]: 電源を入 / 切する
2 セレクター :
音源を切り換える (⇨ 8, 10, 13)
3 [⏮/◀◀][▶▶/⏭]:
● スキップ / サーチする (⇨ 8, 13)
● ラジオの放送局を選ぶ (⇨ 10)
4 [■]: 停止する (⇨ 8, 13)
5 [設定]: 本機を設定する
6 [iPod MENU]: iPod メニュー画面を表示する
[表示切換]: 表示を切り換える
7 [スリープ]:
おやすみタイマーを設定する (⇨ 14)
8 [ディマー]:
表示部の明るさを変える (⇨ 17)
9 [▶/❚❚]: 再生 / 一時停止する (⇨ 8, 13)
10 [音量 −][音量 +]:
音量を調節する ：0(最小) ～ 50(最大)
11 [消音]:
一時的に消音する(消音中は「MUTE」点滅)
● 解除するには、もう一度 [消音] を押す、音量を調節する、または電源を切 / 入する
12 [再生メニュー]:
● CD の再生メニュー画面を表示する (⇨ 9)
● ラジオのメニュー画面を表示する (⇨ 10)
13 [サウンド]:
サウンドメニュー画面を表示する (⇨ 16)
14 [▲][▼][決定]:
メニューや設定画面などで選んで決定する

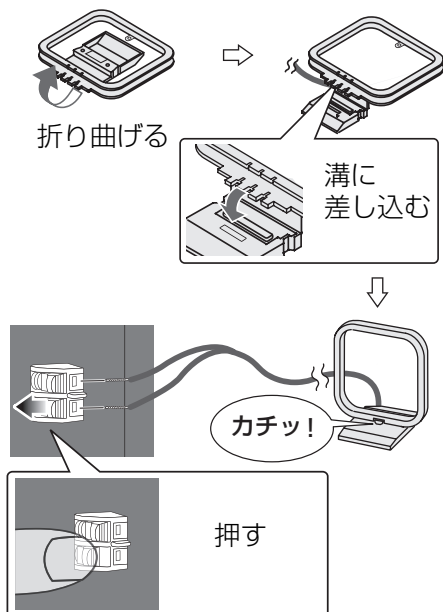
準備する

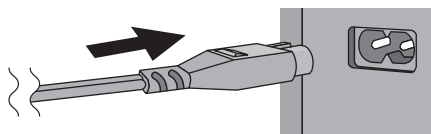
表示部

1 セレクター表示（CD、iPod など）/ 設定画面 / 曲情報 / 時計表示など
2 1 曲再生時に点灯 (⇨ 9)
3 おめざめタイマー表示 (⇨ 15)
点灯中：おめざめタイマー待機中
4 リピート再生時に点灯 (⇨ 9)
5 ランダム再生時に点灯 (⇨ 9)

接続のしかたと設置

ラジオをご利用いただくには、 FM 簡易型アンテナと AM ループアンテナの両方の接続が必要です。

1 FM 簡易型アンテナを接続する

● 手順３のあとラジオの周波数を合わせて (⇨ 11)、雑音の少ない位置でアンテナを壁や柱にテープで留めてください。

2 AM ループアンテナを接続する

● 手順３のあとラジオの周波数を合わせて (⇨ 11)、アンテナを雑音の少ない位置や向きに置いてください。

3 電源コードを接続する

最後に接続します。

- 接続後、しばらく待ってから電源を入れてください。

■ 長期間使用しないときは

電源を切った状態でも電力を消費しています。(⇨ 22) 節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをお勧めします。時計を設定してあるときは、再設定が必要になります。(⇨ 14)

お知らせ

- 本機のスピーカーは防磁設計ではありません。本機の近くに時計や磁気カード（クレジットカード）を置いたり、本機をテレビやパソコンの近くに置かないでください。
- 大きな音量で連続使用しないでください。スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 通常の使用時でも音がひずんだときは、音量を下げてご使用ください。（音量を下げないと、スピーカーの破損の原因になることがあります）
- 本機を移動させるときは、CD/iPod/iPhone を取り出してから電源を切ってください。
- スピーカーネットは取り外しができません。

■よりよい音響効果を得るために

音は置きかたによって変わります。
例えば、床の上や部屋の隅に置くと、低音が増します。
下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。
– 平らで安定した場所に設置する
– スピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする
– 左右は壁から離す
– 硬い壁やガラス窓には厚地のカーテンなどを掛けて反射を少なくする
– 後ろの壁から 5 cm 以上離して設置する

音のエチケット

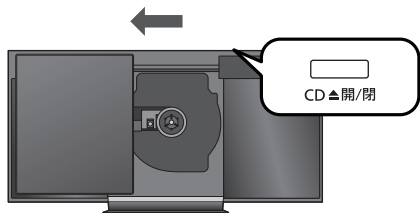
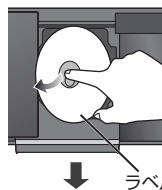
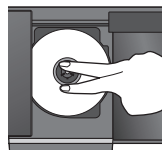
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です

音のエチケット
シンボルマーク

CD を聴く

本機で再生できるディスクについては 18 ページをご覧ください。

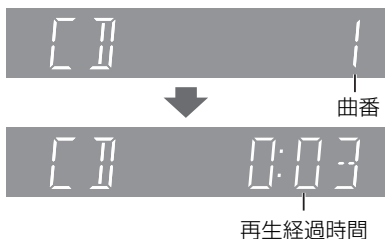
1 [電源 ⏻/I] を押して電源を入れる

2 [CD ▲ 開 / 閉] を押して、電動スライドドアを開ける

3 CD を入れる

CD の左側を電動スライドドアの下にすべりこませるようにして入れる

本体を支えながらカチッと音が鳴るまで、CD 中央部を押す

4 [CD ▲ 開 / 閉] を押して、電動スライドドアを閉める

5 [CD] を押して、セレクターを「CD」に切り換える

6 [▶/❚❚] を押す

再生が始まります。

■ リモコンでの操作

停止	[■] を押す
一時停止	[▶/❚❚] を押す ● 再開するには [▶/❚❚] を押す。
曲を飛ばす (スキップ)	[⏮/◀◀][▶▶/⏭] を押す
早送り / 早戻し (サーチ)	再生中 / 一時停止中に、[⏮/◀◀][▶▶/⏭] を聴きたい位置まで押したままにする
音量調整	[音量 −][音量 +] を押す
曲番や再生残り時間を見る	[表示切換] を押す ● 押すたびに内容が切り換わります。(再生中や一時停止中など状態によって異なります)

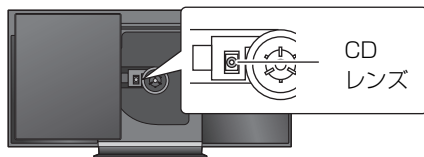
■ CD を取り出す

① [CD ▲開/閉]を押して電動スライドドアを開く

② CD を取り出す

● CD がドアに当たらないように取り出してください。

お知らせ

● 電動スライドドアは直接手で開閉しないでください。無理に開閉すると、故障の原因となります。
● 手をはさむおそれがありますので、電動スライドドア付近に手を置かないでください。
● 電動スライドドアを開いたまま長時間放置しないでください。CD レンズの汚れの原因となります。
● CD レンズに触れないでください。

再生範囲を変える / 順不同で聴く（再生モード）

1　[再生メニュー] を数回押して「PLAYMODE」を選ぶ

押すたびに表示が切り換わります。

2　[▲][▼] を押して再生モードを選び、[決定] を押す

OFF PLAYMODE:　通常再生
1-TRACK：　1 曲を再生
RANDOM:　曲をランダムに再生

3　[▶/❚❚] を押す

例 :1-TRACK

1 曲再生設定時に点灯

例：RANDOM

ランダム再生設定時に点灯

お知らせ

- ランダム再生中は一度再生した曲へスキップできません。
- 電動スライドドアを開けると、再生モードは解除されます。

繰り返し聴く（リピートプレイ）

再生モードと組み合わせて設定できます。

1　[再生メニュー] を数回押して「REPEAT」を選ぶ

押すたびに表示が切り換わります。

2　[▲][▼] を押して「ON REPEAT」を選び、[決定] を押す

3　[▶/❚❚] を押す

リピートプレイ設定時に点灯

■ **解除するには**

上記の手順2で「OFF REPEAT」を選ぶ

お知らせ

- 電動スライドドアを開けると、リピートプレイは解除されます。

ラジオを聴く

ラジオをご利用になるためには、付属の FM 簡易型アンテナと AM ループアンテナの両方を接続してください。(⇒ 6)

放送局を記憶させて聴く

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聴くことができます。FM/AM 各 15 局まで記憶することができます。

自動でチャンネルを記憶させる（オートプリセットメモリー）

自動で各チャンネルに受信できる放送局を割り当てます。

1 **[ラジオ] を数回押して [FM] または [AM] に切り換える**

2 **[再生メニュー] を数回押して「A.PRESET」を選び [決定] を押す**

［再生メニュー］を押すたびに表示が切り換わります。

A.PRESET

3 **[▲][▼] を押して 周波数の割り当て順を選ぶ**

CURRENT:
現在、受信中の周波数から割り当てます。

LOWEST:
1 番低い周波数から割り当てます。

4 **[決定] を押す**

周波数が動いて、現在受信できる放送局がチャンネルに記憶されます。

- 途中で止めるときは、[■]（停止）を押してください。

記憶させた放送局を聴く（プリセットチューニング）

1 **[ラジオ] を数回押して [FM] または [AM] に切り換える**

2 **[再生メニュー] を数回押して「TUNEMODE」を選び [決定] を押す**

［再生メニュー］を押すたびに表示が切り換わります。

TUNEMODE

3 **[▲][▼] を押して「PRESET」を選び [決定] を押す**

4 **[⏮/◀◀][▶▶/⏭] を押してチャンネルを選ぶ**

周波数を手動で合わせて聴く

放送局の周波数に手動で合わせて、放送を聴くことができます。（マニュアルチューニング）

1 **[ラジオ] を数回押して [FM] または [AM] に切り換える**

2 **[再生メニュー] を数回押して「TUNEMODE」を選び [決定] を押す**

［再生メニュー］を押すたびに表示が切り換わります。

TUNEMODE

3 **[▲][▼] を押して「MANUAL」を選び [決定] を押す**

4 **[|◀◀/◀◀][▶▶/▶▶|] を短く押して周波数を選ぶ**

■ **自動選局するには（オートチューニング）**

周波数が動き始めるまで
[|◀◀/◀◀][▶▶/▶▶|] を押したままにする
（放送を受信すると止まります。）

- 好みの放送局を受信するまで、同じ操作を繰り返します。
- 周囲に妨害電波があると、放送を受信しなくても周波数が止まることがあります。

■ **チャンネルを記憶させるには（マニュアルメモリー）**

「オートプリセットメモリー」(⇨ 10) で記憶させたチャンネルに上書きしたり、FM モノラル受信 (⇨ 右) で記憶させたりできます。

① 上記手順4で周波数を合わせて、[決定] を押す
② [▲][▼] を押してチャンネルを選び [決定] を押す

- 「記憶させた放送局を聴く （プリセットチューニング）」(⇨ 10) で、放送局を選べます。

■ **FM ステレオ放送で雑音が多いときは（FM モノラル受信）**

① FM 受信中に、[再生メニュー] を数回押して「FM MODE」を選び、[決定] を押す
② [▲][▼] を押して「MONO」を選び、[決定] を押す

- ステレオ受信に戻すには、上記手順 ② で「STEREO」を選ぶか、周波数を切り換えます。
- 設定後、FM 受信中に [表示切換] を押すと、「FM MONO」と表示されます。

■ **FM 放送の受信状態を確認するには**

FM 放送受信中に、[表示切換] を押すと受信状態が表示されます。

FM ST: ステレオ受信
FM: モノラル受信

- 周波数が合っていないときは、受信状態にかかわらず「FM」と表示されます。

■ **FM がうまく受信できないときは**

山間部や鉄筋ビルの中など、電波が弱いところやノイズが入るときには、屋外アンテナなどの設置をお勧めします。FM 専用アンテナ（市販）やブースター（増幅器・市販）の使用が必要になることがあります。

- 詳しくは、販売店にご相談ください。

お知らせ

- ステレオ放送を受信すると「STEREO」と表示されます。
- FM ステレオ放送で雑音が多いときは、音質・音場効果 (⇨ 16) を切ることで改善することもあります。

iPod/iPhone の音楽を聴く

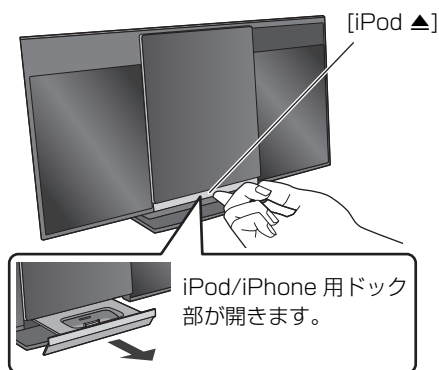
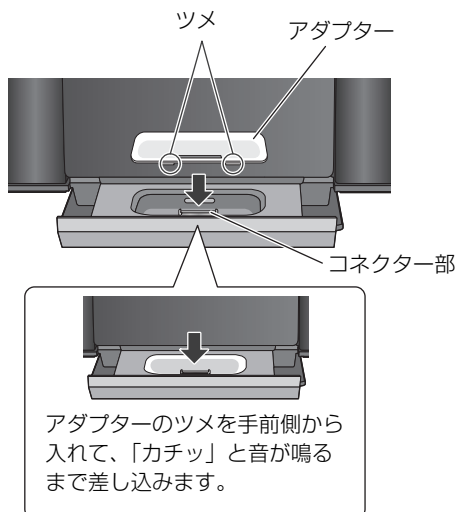
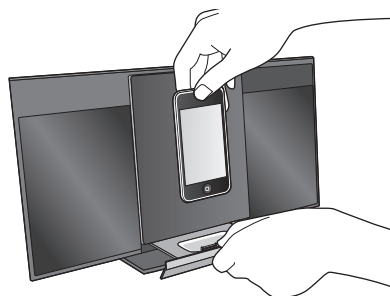
対応している iPod/iPhone を接続すると、iPod/iPhone を再生したり、充電したりできます。
- iPod/iPhone に付属されている説明書などもお読みください。
- iPod/iPhone の対応機種については 19 ページをご覧ください。

iPod/iPhone のデータ管理について、当社では一切の保証をしておりません。

iPod/iPhone を接続する

準備する
- iPod/iPhone ケースなどをつけているときはケースを取り外す

1 **[電源 ⏻/I] を押して電源を入れる**

2 **[iPod ⏏] を押す**

3 **iPod/iPhone に専用アダプターが付属しているときは取り付ける**

4 **iPod/iPhone（市販）を接続する**
iPod/iPhone 用ドック部を支えながら、iPod/iPhone をまっすぐ差し込みます。

■ iPod/iPhone を取り外す
① iPod/iPhone 用ドック部を支えながら、iPod/iPhone をまっすぐ取り外す
② iPod/iPhone 用ドック部がカチッと音が鳴るまで [iPod ⏏] を押して閉める

お知らせ
- iPod/iPhone専用のアダプターが付属されていない場合は、Apple 社からお買い求めください。アダプターが販売されていないときは、iPod/iPhone を慎重に抜き差ししてください。

iPod/iPhone の音楽を本機で聴く

1 iPod/iPhone を本機に接続する (⇨ 12)

2 [iPod] を押して、セレクターを「IPOD」に切り換える

3 [▶/❚❚] を押す
- [▶/❚❚] は短く押してください。長く押すと、再生できない場合があります。

■ リモコンでの操作※

一時停止	[▶/❚❚] または [■] を押す ● 再開するには [▶/❚❚] を押す。
曲を飛ばす(スキップ)	[⏮/◀◀][▶▶/⏭] を押す
早送り / 早戻し(サーチ)	再生中 / 一時停止中に、[⏮/◀◀][▶▶/⏭] を聴きたい位置まで押したままにする
音量調整	[音量 −][音量 +] を押す
選曲メニュー画面の表示	[iPod MENU] を押す ● 選んで決定するには、[▲][▼] を押して選び、[決定] を押す。 ● 1 つ前の画面に戻るときは、[iPod MENU] を押す。

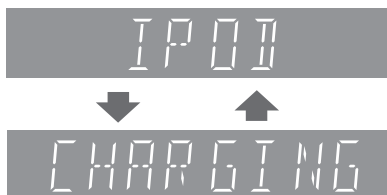
※ iPod/iPhone の機種によっては、操作できない場合があります。

お知らせ
- 動作の表示は、iPod/iPhone の画面で確認できます。
- 一部の機種では、アルバムやアーティストを選曲し直す場合に、本機から取り出して iPod 側で操作することが必要になります。

iPod/iPhone を充電する

iPod/iPhone を本機に接続すると、自動的に充電が始まります。

1 iPod/iPhone を本機に接続する (⇨ 12)

例：電源切時

- 充電が完了したかどうかは、iPod/iPhone の画面でご確認ください。

お知らせ
- iPod/iPhone の充電が一度完了すると、自然放電により電池が消耗しても追加充電されません。

時計を合わせる

1 **[設定] を数回押して「CLOCK」を選び [決定] を押す**

[設定] を押すたびに表示が切り換わります。

2 **時計画面の表示中に [▲][▼] を押して時計を合わせる**

押したままにすることで早く進められます。

3 **[決定] を押す**

押した時点から、時計がスタートします。

■ 時計を確認するには

[設定] を数回押して「CLOCK」を選び、
[決定] を押すと、10 秒間時計が表示されます。

- 表示中にもう一度、[決定] を押すと時計の設定画面になります。
- 電源切時は [表示切換] を押すことで表示できます。

お知らせ

- 電源プラグを抜いたり停電したときは、時計を合わせ直してください。
- 本機の時計は 24 時間表示です。
- 時計の精度には若干の誤差がありますので、定期的な時刻補正をお勧めします。

おやすみタイマー

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

1 **[スリープ] を数回押してタイマーの時間を選ぶ**

押すたびに時間が切り換わります。

ボタン操作しないと残り時間が表示されます。

お知らせ

- おめざめタイマー (⇨ 15) と組み合わせて使えますが、おやすみタイマーが優先されます。

おめざめタイマー

設定した時刻になると、毎日、電源が入って指定した音源を再生し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

準備する
- 時計を合わせる (⇨ 14)
- 再生する音源（CD、ラジオ、iPod/iPhone）を準備する
- （ラジオの場合）FM/AM の放送局をチャンネルに記憶させる (⇨ 10, 11)

動作時刻を設定する

1 **[設定] を数回押して「TIMER ADJ」を選び、[決定] を押す**
[設定] を押すたびに表示が切り換わります。

2 **[▲][▼] を押して開始時刻を合わせ、[決定] を押す**

3 **[▲][▼] を押して終了時刻を合わせ、[決定] を押す**

タイマーを動作させる

1 **再生したい音源のセレクター（CD、ラジオ、iPod/iPhone）に切り換える**

2 **[音量 –][音量 +] を押して再生したい音量に合わせる**

3 **[設定] を数回押して「TIMER SET」を選び、[決定] を押す**
[設定] を押すたびに表示が切り換わります。

4 **[▲][▼] を押して「SET」を選び、[決定] を押す**
例：　おめざめタイマー設定時に点灯

CD

5 **[電源 ⏻/I] を押して電源を切る**
- 電源を切らないと、タイマーは動作しません。

タイマーを設定すると
設定した時刻になると設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）します。

■ 設定内容を確認するには
[設定] を数回押して「TIMER ADJ」を選び、[決定] を押すと、設定時刻、音源、音量の確認ができます
- 表示中にもう一度、[決定] を押すとタイマーの設定画面になります。
- 電源切時は [表示切換] を２回押すことで表示できます。

■ 解除するには
上記の手順４で「OFF」を選ぶ

お知らせ
- おめざめタイマー動作設定後にも、通常の再生操作が可能です。再生時に音源や音量を変更しても、タイマー動作時は設定した音源と音量になります。（再生後は必ず電源を切ってください）
- 音源が「CD」のときは再生モード、リピートプレイ (⇨ 9) の設定が可能です。
- おやすみタイマー (⇨ 14) と組み合わせて使えますが、おやすみタイマーが優先されます。
- タイマー動作時に、音源と音量が表示されます。

音質・音場効果を楽しむ

お好みの音質や音場を設定してお楽しみください。

好みの音質を楽しむ

好みの音質を選ぶことができます。
(EQ：イコライザー)

1 [サウンド]を数回押して「PRESET EQ」を選び、[決定] を押す

[サウンド] を押すたびに表示が切り換わります。

PRESET EQ

2 [▲][▼] を押して好みの音質を選び、[決定] を押す

HEAVY: ロックなどパンチを効かせるとき(お買い上げ時の設定)
SOFT: BGM として聴くとき
CLEAR: ジャズなど高音部を鮮明にするとき
VOCAL: ボーカルにつやを出したいとき
FLAT: 効果を使わないとき

豊かな低音で聴く

低い周波数の重低音を大きくします。

- お買い上げ時の設定は「ON D.BASS」です。

1 [サウンド]を数回押して「D.BASS」を選び、[決定] を押す

[サウンド] を押すたびに表示が切り換わります。

D.BASS

2 [▲][▼] を押して項目を選び、[決定] を押す

- 解除するときは「OFF D.BASS」を選択します。

低域 / 高域を調整する

バス(低域)とトレブル(高域)のレベル調整ができます。

1 [サウンド]を数回押して「BASS」または「TREBLE」を選び、[決定] を押す

[サウンド] を押すたびに表示が切り換わります。

2 [▲][▼] を押してレベルを選び、[決定] を押す

例：

BASS +2

- それぞれ「−4」から「+4」まで調整できます。

サラウンド効果を楽しむ

音場制御技術により音場を広げます。

- お買い上げ時の設定は「OFF SURROUND」です。

1 [サウンド]を数回押して「SURROUND」を選び、[決定] を押す

[サウンド] を押すたびに表示が切り換わります。

SURROUND

2 [▲][▼] を押して項目を選び、[決定] を押す

- 有効にするときは「ON SURROUND」を選択します。

お知らせ

- 再生する音源によっては効果が少ないものもあります。
- 再生する音源によっては、意図したとおりの音質・音場効果が得られないことがあります。このようなときは機能を切ってください。

表示部の明るさを変える

（ディマー）

ボタン操作しているときを除いて、表示部が暗くなります。

● お買い上げ時の設定は無効です。

1 [ディマー] を押して、設定する

● 解除するときはもう一度押します。

自動的に電源を切る

（オートオフ）

無音の状態が 30 分以上続き、その間ボタン操作などがなかったときに、自動的に電源が切れます。

● お買い上げ時の設定は「ON」です。

■ 解除するには

1 [設定] を数回押して「AUTO OFF」を選び、[決定] を押す

[設定] を押すたびに表示が切り換わります。

AUTO OFF

2 [▲][▼] を押して「OFF」を選び、[決定] を押す

● 再度、有効にするときは「ON」を選択してください。

お知らせ

● この機能はラジオを選択している場合には働きません。
● オートオフ機能は無効にしない限り、電源を切／入しても働きます。

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンを操作すると、本機にも影響してしまうことがあります。
このときは、リモコンモードを変えてください。

● お買い上げ時の設定は「REMOTE1」です。

本体側を「REMOTE2」に切り換える

1 [CD] を押して、セレクターを「CD」に切り換える

2 本体の [CD] を押しながら、リモコンの [▲] を押したままにする

「REMOTE 2」と表示されます。

REMOTE 2

リモコン側を「REMOTE2」に切り換える

3 リモコンの [決定] と [▲] を４秒以上押したままにする

動作を確認してください
リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。リモコンが働かないときは、表示部に表示されている数字にリモコン側を切り換えてください。
例 :「U30 REM2」と表示された場合手順３を行ってください。

■ リモコンモードを「REMOTE1」に戻すには

① 上記の手順２で本体の [CD] を押しながら、リモコンの [▼] を押したままにする
●「REMOTE 1」と表示されます。

② リモコンの [決定] と [▼] を４秒以上押したままにする

CD について

■ 使用できる CD

● COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの付いた CD

● CD-DA フォーマットで記録された音楽用の CD-R/CD-RW（ファイナライズ※されたもの）
–記録状態によっては再生できない場合があります。

※ 音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

■ 使用できない CD

● ハート型など、特殊形状の CD（故障の原因になります。）

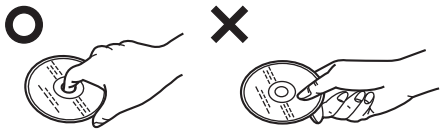
■ 使用を保証していない CD

● 違法にコピーしたディスクや規格外ディスク
● DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）

■ 取り扱い上のお願い

CD そのものの破損や、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

–鉛筆やボールペンなどで字を書かない
–ディスククリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
–紙やシール、ラベルを貼らない
–傷つき防止用のプロテクターなどを使わない
–シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

持ちかた

再生面（光っている面）には触れない

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

再生面（光っている面）　内側から外側へ

つゆがついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、つゆがついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

CD を良い音でお楽しみいただくために

別売の専用クリーナーで時々掃除されることをお勧めします。
推奨品 : CD レンズクリーナー（品番 : RP-CL510）

■ 本機で再生できるディスク

市販の音楽 CD（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（MP3）	× 再生できません

iPod/iPhone について

本機に接続して使用できる iPod/iPhone は以下のとおりです。(2011 年 12 月現在)

iPod touch （第 1、第 2、第 3、第4 世代）
iPod nano （第２、第３、第４、第５、第6 世代）
iPod classic
iPhone 4S / iPhone 4 / iPhone 3GS / iPhone 3G

- ご使用の iPod/iPhone またはそのバージョンにより、通常と異なる動作や表示などを行う場合がありますが、基本的な音楽再生の利用には支障ありません。できるだけ最新のバージョンをご使用ください。
- 詳しくは、下記サポートページで確認してください。
http://panasonic.jp/support/audio/connect/

本機のお手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布で軽くふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

廃棄 / 譲渡するとき

本機にはお客様の操作に関する情報が記録されています。廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、お買い上げ時の設定に戻して、記録された情報を必ず消去してください。
(⇨ 21,「本機の設定をお買い上げ時の状態（工場出荷設定）に戻すには」)

こんな表示が出たら

表示文字	意味	調べるところ ・ 対策
ADJUST CLOCK	タイマーを動作させるには時計設定が必要です。	時計を合わせてください。(⇨ 14)
ADJUST TIMER	タイマーの開始時刻と終了時刻を設定していません。	タイマーの開始時刻と終了時刻を設定してください。(⇨ 15)
AUTO OFF	本機の利用が３０分間なかったため、オートオフ機能 (⇨ 17) が働き、電源が切れます。	取り消すときは、[決定] などを押してください。
CHECKING CONNECTION	接続した iPod/iPhone を確認中です。	表示が消えてから操作を行ってください。
ERROR	誤った操作をしています。	再度操作をやり直してください。
F61	異常が発生しました。(本システムは異常を検出すると、保護回路が働いて、電源を自動的に切ります。)	著しい大音量で聴いていませんか。また、異常に暑い場所で使用していませんか。 しばらく待ってから再び電源を入れてください。(保護回路の動作が解除されます。) それでも同じ現象が起こる場合は、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
ILLEGAL OPEN	電動スライドドアが正常な位置にありません。	電源を切ったあと、電源プラグを抜き差しして、再度電源を入れてください。それでも表示される場合は、電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。
IPOD OVER CURRENT ERROR	iPod/iPhone に過大な電流が流れるのを検出しました。	iPod/iPhone を本機から取り外して、接続をやり直してください。(⇨ 12)
NODEVICE	iPod/iPhone が正しく接続されていません。	iPod/iPhone の電源を入れ直し、接続をやり直してください。(⇨ 12)
NO DISC	CD が入っていません。または、曲の入っていない CD-R などが入っています。	再生できる CD を入れてください。(⇨ 18)
NO PLAY	再生できない曲です。	(その曲をスキップして再生します。)
	再生できないディスクです。	再生できるディスクに取り換えてください。(⇨ 18)
NOT SUPPORTED	対応していない iPod/iPhone です。	iPod/iPhone が対応している機種かどうか、確認してください。(⇨ 19) 対応している iPod/iPhone のときは、iPod/iPhone の電源を入れ直し、接続をやり直してください。
READING	CD の情報を読み込んでいます。	「READING」が消えてから操作してください。
U30 REM1 U30 REM2	リモコンモードの設定が本体と合っていません。	● “U30 REM1” が表示される場合、リモコンの [決定] と [▼] を４秒以上押したままにしてください。 ● “U30 REM2” が表示される場合、リモコンの [決定] と [▲] を４秒以上押したままにしてください。

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、ここに記載のない症状のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

本機の温度上昇について
長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

本機の設定をお買い上げ時の状態（工場出荷設定）に戻すには
本機の動作がおかしいと思われる場合、一度お買い上げ時の状態に戻してみると、症状が改善されることがあります。

① 電源プラグを抜く
- 3分以上たってから手順②を行ってください。

② 本体の [電源 ⏻/I] を押しながら電源プラグを接続する

③ 表示部に「－－－－－－－－」が表示されるまで、本体の [電源 ⏻/I] を押したままにする
- リモコンモードなどすべての設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。

共通

再生中に「ブーン」という音がする
- 接続コードの近くに他の電気機器の電源コードや蛍光灯がありませんか。他機器の電源を切るか、本機からできるだけ離してください。
- 電源プラグを逆に差しかえてみてください。

リモコン

リモコン操作ができない
- 本体の受信部とリモコンの間に障害物がありませんか。(⇨ 3)
- 本体とリモコンのリモコンモードが異なっている場合は、リモコンのリモコンモードを本体と合わせてください。(⇨ 17)

本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する
他の機器のリモコンで本機が誤動作する
- 他の機器が干渉しないように、本体とリモコンのリモコンモードを変更してください。(⇨ 17)

CD

表示部が変わらない
再生が始まらない
- ディスクが傷ついていたり、汚れていたりしませんか。(⇨ 18)
- 寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に「つゆつき」が生じることがあります。故障の原因になりますので、「つゆつき」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで（約 2 ～ 3 時間)、電源を切ったまま放置してください。

ラジオ

雑音、ひずみが多く、うまく受信できない
- FM 簡易型アンテナと AM ループアンテナの両方が接続されていますか。(⇨ 6)
- マニュアルチューニング (⇨ 11) で放送局の周波数に合わせてから、アンテナの設置場所や向きを変えてみてください。
- アンテナ線を電源コードや他機器の接続ケーブルなどからできるだけ離してください。
- 送信所が遠かったり、近くに大きなビルや山がある場合は、屋外アンテナを利用してみてください。(⇨ 11)
- テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。また、近くで携帯電話の充電をしていませんか。各機器の電源を切る、または本機と各機器との距離を離してください。

iPod/iPhone

接続しても認識されない
操作できない
- iPod/iPhone の接続方法は正しいですか。(⇨ 12)
- iPod/iPhone の電池が切れていませんか。iPod/iPhone を充電してから (⇨ 13)、接続をやり直してください。
- iPod/iPhone の電源を切 / 入してから、接続をやり直してください。

仕様

■ アンプ部

実用最大出力（両 CH 動作）:	10 W (5 W × 2) 6 Ω、1 kHz、全高調波ひずみ率 10 %

■ 入出力端子部

ヘッドホン端子 :	ステレオミニ (φ3.5 mm)
iPod 端子 :	iPod 端子電力　DC OUT 5 V、1.0 A MAX

■ FM チューナー部

プリセットメモリー登録数 :	15 局
受信周波数帯域 :	76.0 ～ 90.0 MHz （100 kHz ステップ）
アンテナ端子 :	75 Ω（不平衡型）

■ AM チューナー部

プリセットメモリー登録数 :	15 局
受信周波数帯域 :	522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

■ CD 部

再生可能ディスク :	8 cm/12 cm CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット :	CD-DA
サンプリング周波数 :	44.1 kHz
波長 :	790 nm (CD)
レーザーパワー :	CLASS 1
チャンネル数 :	2 チャンネル（ステレオ）

■ スピーカー部

形式 :	1 ウェイ 1 スピーカーシステム （バスレフ型）
フルレンジ :	8 cm × 2 コーン型
インピーダンス :	6 Ω

■ 総合

電源 :	AC100 V、 50/60 Hz
消費電力 :	11 W
寸法（幅×高さ×奥行）:	400 mm × 213 mm × 144 mm （iPod/iPhone 用ドック部を開いているとき） 400 mm × 213 mm × 110 mm （iPod/iPhone 用ドック部を閉じているとき） 本体厚み 72 mm：最薄部
質量 :	約 2.0 kg
許容動作温度 :	0 ℃～ +40 ℃
許容相対湿度 :	35 % ～ 80 % RH（結露なきこと）

電源切（スタンバイ※）時の消費電力 :　約 0.05 W

※ iPod/iPhone 非充電時

注 :
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

著作権など

「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれiPod, iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
この製品とiPod、iPhone を使用する際、ワイヤレス機能に影響する場合があります。

iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。

本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、® マークは一部記載していません。

ーこのマークがある場合はー

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

安全上のご注意（必ずお守りください）（続き）

⚠ 警告

コイン電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ·ゆるんだコンセントは、使わないでください。

⚠ 注意

電動スライドドアに指をはさまれないように注意する

指はさみ注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災·感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

不安定な場所に置かない

高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 背面の通気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない

温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

コイン電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外のコイン電池を使わない**
- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクやiPod/iPhoneは、保護のため取り出しておいてください。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは
■　まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	(　　　)　　　―
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは
「こんな表示が出たら」(⇨ 20)「故障かな！？」(⇨ 21) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● **製品名**	**コンパクトステレオシステム**
● **品番**	SC-HC27
● **故障の状況**	**できるだけ具体的に**

● **保証期間中は、 保証書の規定に従って出張修理いたします。**
保証期間：お買い上げ日から本体１年間

● **保証期間終了後は、 診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	**診断・修理・調整・点検などの費用**
部品代	**部品および補助材料代**
出張料	**技術者を派遣する費用**

※ **補修用性能部品の保有期間**　８年

当社は、このコンパクトステレオシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■　転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック お客様ご相談センター
電話　365日 受付9時～20時
フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理ご相談窓口
電話
フリーダイヤル 携帯･PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）

東北地区

青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15

首都圏地区

栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14

中部地区

石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

近畿地区

滋賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4

中国地区

鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1

四国地区

香川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1

九州地区

福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2

沖縄地区

沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル 0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「130 #」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル 0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検 長年ご使用のコンパクトステレオシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音声が出ないことがある ・内部に水や異物が入った ・本体に変形や破損した部分がある ・その他の異常や故障がある	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社
〒571－8504 大阪府門真市松生町1番15号

RQT9689-2S
F1211SN2052